(大正九年七月一日第三種郵便物認可)　大正九年九月二十八日　常磐日日新聞　第八十五號　(一)

常磐日日新聞

社說

商業會議所聯合會に望む

全鮮各地商業會議所聯合會は二十七日午後三時京城に於て開催されたるが、今回の聯合會は其の開催されたる時期に於て特に重大なる使命を帶びたるものにして、其の主要なる問題は、今回開催されたる聯合會議所の努力と信ず、一言以て聯合會議所の使命を促す。

ことなり、而して聯合會に於ては、各會員の希望を開陳せざるを得ず、一言以て聯合會議所の使命を促す。

吾人は常に商業會議所の使命を重視し、殊に鮮人の民心を繫ぐ時期に於ては、今回の聯合

内外電報

排日愈々激烈

親日團の躍氣運動

移民問題は國内問題

國際聯盟に提出の意なく

特別委員會設置を欲せず

日本政府は日米間の移民問題係爭を國際聯盟に訴ふべく決定せりとの東京電報二十三日紐育に到着したるに日本の特別委員會に附託すべしとの東京電報二十四日紐育に到着し之を聞して痛く驚愕せるものゝ如し米國政府は二十三日に對し米國政府は日本政府の干渉的態度に對して移民問題は米國の内問題なり米國は之れを國際聯盟に訴ふるの意志なく日米兩國間の直接交渉に依り解決せんとする意なるを以て特別委員會の手に委することを欲せず

（紐育米電）

海外發展の大惡例

違憲訟訴を起さん

加州在留邦人腰を据ゆ

最後の覺悟を要す

日米關係愈々切迫

兩國軍事當局萬一に備ふ

日米の關係は風雲日々惡化し最早一大衝突あるを避くべからざる氣勢あるを聞知せり其實日米の關係は米國太平洋岸殖民の非人道的排斥に基因するなり日本政府は凡ゆる手段を盡して米國中央政府と交渉中なりしが中央政府は各州政府の權能に抵抗して之を無效ならしめ外交は最早全然行詰りに陥りたるものと見るべく此の際に於て兩國有識者は速に政府の覺醒を要するの秋なりとの意味を強調して此の問題の至難なるを警告せり日は政府のみに委せず大國民の組織のみにては其の至難なる問題にして大國民の組織のみにては其の至難なる問題にして大國民の組織のみにては其の至難なる問題にして

三面論壇

兒女を有する父兄へ

市内に根據を置いた暗殺國全部檢擧

爆彈を以て全警察を破壊し一擧に事を擧げんとす

鄭雲復閔元植金泰錫等を暗殺

吉林軍政府に投じ

民心に恐怖

八時間

四十五哩を

滿洲縱斷マラソン豫選會

選に入つた十美人

新券芳本の桃葉

「蓼の蟲」だと云はる程の蓼好き

活動も嬉いでない未來の名妓

天眞樓から虎疫

患者は女將の實母

傳染系統全く不明

捜査逮捕

李王職長官

總督府探偵

鳥居坂の王世子邸に伺候

朝鮮女教員視察團の光榮

黄金町通りで電車小學生を轢殺す

被害者は九歳の孝行者

涙に掻き暮る、實の父

死體を抱えた實父の涙物語

夜行列車專門の所謂箱乘高淫

伊勢詣に連れ込んで二三百圓

列車專門

頗る靜穩

視察から歸つた田中事務官の談

其後の元山は

湯落の女カチューシヤお葉

好いカモ

相當の人

潮場割る

選擇に據る

此の實例

現場を目擊した坂本酒店主談

受持教師曰く學校成績は中

大入滿員

修羅場の如な木戸口

畫にも勝る大盛況

京龍官民有力者を網羅して壽館開設以來の新記錄を作つた

此光景は

大混亂を

撞球競技念

本町一丁目志賀の家に開催

三面拔琴帖

朝鮮新聞社の茸狩

緩帳

調劑確實有効保證
KAZEPIRIN
カゼピリン
就風
大學病院模範方劑
藥天堂製藥株式會社

小栗判官照手姫

（八十二）

旭亭樓山口演

雨村の武藝大勝負

七郎右衛門は笑顔を開けて七「爺様、何でもいいから、其の野武士の者を呼んでこい」と言ひ出した。一時年から其れを始めました。スルと武藝者が、其れでは福井村と言ひ出した。其年は福井村が負て御神輿を富澤村へ持つて行かれ、口惜しいから昨年は福井村で武藝の強い方を組んで勝負をいたさせたが、又も負けになりました。其の故か出水がしたり、疫病が流行つたり、福井村には二年続いて凶事ばかりでございますから、どうか富澤は是非共勝つて御神輿を取返さなければならないと福井村では大變力を入れて練習いたします。此の福井村の名主六右衛門といふのが私の現在主人でございますが、其の時に勝負をいたしました。其の故に、富澤村へ行つて、福井村に武藝の強い方を組んで勝負をいたさせたが、又も負けになりました。其の故か出水がしたり、疫病が流行つたり、福井村には二年続いて凶事ばかりでございますから、どうか富澤は是非共勝つて御神輿を取返さなければならないと福井村では大變力を入れて練習いたします。此の福井村の名主六右衛門といふのが私の現在主人でございますが、其の時に勝負をいたし